

★★令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況・効果検証について

No.	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③経費内訳 ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業期間	総事業費	（千円）		事業の成果・評価等	備考
					R2年度交付金充当額			
1	持続化給付金	①新型コロナウイルス感染症の影響で売上げが減少した、中小企業・小規模事業者の事業継続を支援 ②給付金 ③20万円×46事業者＝920万円 ④国の持続化給付金の要件に該当しない事業者で、新型コロナウイルス感染症の影響により、売上げが前年同月比で25%以上50%未満／月減少している中小企業及び個人事業者	R2.5～R3.3	9,200	9,200	9,200	国の持続化給付金の基準（売上50%以上減少）に届かない減少率となった46事業者に対し助成金を給付し、事業継続等の支援を行った。	完了
2	県感染拡大防止協力支援金負担金	①感染拡大防止のため休業要請等に協力いただいている事業者を支援 ②県事業の負担金 ③世羅町事業者分（104事業所・122店舗）の負担金：8,650,057円 ④緊急事態措置の全期間、要請等に応じた休業や食事提供施設における営業時間の短縮を実施した中小企業者及び個人事業者	R2.4～R2.8	8,650	8,650	8,650	広島県が実施した「感染拡大防止支援金」について共同実施し、世羅町分104事業所・122店舗における負担金を負担した。	完了
3	感染拡大防止協力支援金	①感染拡大防止のため休業要請等に協力いただいている事業者を支援 ②支援金 ③(1)20万円×8事業者＝160万円 (2)10万円×101事業者＝1,010万円 ④緊急事態措置期間中に休業協力いただいた事業者の内 (1)県が実施する事業に該当しない事業者（緊急事態宣言中2/3以上休業等した事業者） (2)県が実施する事業の対象事業者に対し嵩上げ支給（緊急事態宣言中全てで休業等実施し県の支援を受けた事業者）	R2.5～R3.3	11,700	11,700	11,700	緊急事態宣言中（令和2年4月22日から5月6日）の休業等に協力した109事業者に協力金を支給し、支援を行った。	完了
4	町指定管理施設サポート事業	①感染拡大により経営が圧迫された町指定管理者を支援する。 ②支援金 ③基本支給額 50万円×11施設＝550万円 運営状況による加増支給額 50万円×7施設＝350万円 ④町指定管理施設（観光施設7施設、産直市場4施設）	R2.5～R2.5	9,000	9,000	9,000	観光施設7施設、産直市場4施設に対して支援することで、各施設の安定的な運営を下支えすることができた。	完了
5	出産育児特別給付金	①特別定額給付金基準日以降の子育て世帯への経済的生活支援 ②給付金 ③5万円×52人＝260万円 ④令和2年4月28日～令和3年3月31日の間に生まれ、出生時に住民登録された子の保護者	R2.4～R3.3	2,600	2,600	2,600	出産時の子育て世帯に対する給付金の支給は、申請件数も非常に高く、コロナ禍での経済的支援は平時以上に関心も高く、有益なものとなった。	完了

No.	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③経費内訳 ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業期間	総事業費	(千円)		備考
					R2年度 交付金 充当額	事業の成果・評価等	
6	私立認定こども園副食費補助金	①新型コロナウイルス感染症に伴う子育て家庭への支援 ②補助金 ③私立認定こども園副食費及び副食費相当の保育料 （広域入所除く）3歳以上児1号 25人の2カ月分＝200,000円 （広域入所除く）3歳以上児2号 136人の2カ月分＝1,224,000円 （広域入所除く）3歳未満時 45人の1カ月分＝101,250円 44人の1カ月分＝99,000円 44人の2カ月分＝99,440円 （広域入所）3歳以上児 1人の2カ月分＝8,000円 3人の2カ月分＝27,000円 （広域入所）3歳未満児 2人の2カ月分＝4,520円 ④私立の認定こども園に入園している乳幼児の副食費及び副食費相当の保育料6月・7月相当分	R2.6～R3.2	1,763	1,763	町内の私立認定こども園に入園している乳幼児の副食費及び副食費相当の保育料、6月・7月を支援することにより子育て世帯に対し寄与した。	完了
7	感染症対策用品物品購入事業	①マスク・消毒液を確保し、通常業務における感染予防に活用する。 ②消耗品の購入費用 ③マスク【1便】3,000枚＝198,000円 マスク【2便】10,000枚＝528,000円 除菌剤40詰替 2個＝16,170円 消毒液 25本＝77,000円 消毒液（1ℓ×12個）3箱＝54,648円 ④町管理施設、町内医療機関等	R2.6～R2.9	874	874	感染拡大により、感染対策用品が入手困難な中、医療機関や役場業務用にマスクや手指消毒液を購入することで、備蓄品と併せて感染拡大防止対策を取ることができた。	完了
8	公立学校情報機器購入事業	（公立学校情報機器購入事業） ①国が進めるGIGAスクール構想に係る1人1台端末の整備 ②児童生徒数1/3は地方財源措置で事業を進める ③必要額16,880,200円 3人に1台分のうち未整備分 367台相当 総事業費48,325,200円－国費額31,445,000円＝16,880,200円 ④町内小学校4校、中学校3校	R2.6～R3.3	48,325	16,880	国が進めるGIGAスクール構想に係る1人1台端末の整備が完了し、「個別最適な学び」の推進に寄与することができた。	・国庫補助金 R2:31,445千円
9	通信環境整備支援事業	①新型コロナウイルス感染症の第2波到来に備えた家庭学習支援のための、家庭におけるインターネット環境整備支援 ②補助金 ③せらケーブルネットの新規加入料 22千円×7件＝154,000円 通信機器（ルータ等）の購入費の一部（23件）：93,974円 ④世帯員に小・中学生がおり、一定の所得制限の範囲内で、なおかつインターネット環境のない家庭	R2.6～R3.3	248	248	新型コロナウイルス感染症による学校休業の際に備え、一定の所得制限の範囲内で、なおかつインターネット環境のない家庭における家庭学習支援のため、インターネット環境整備支援を行うことができた。	完了
10	学校給食費負担軽減事業	①新型コロナウイルス感染症の影響などによる家庭への給食費負担を軽減するため、一定期間給食費を徴収しない ②給食費免除に係る費用（賄材料費） ③町立小中学校給食費 小学生705人の41日分＝8,637,470円 中学生353人の41日分＝1,912,790円 ④小・中学校に就学している児童生徒の給食費6月・7月の賄材料費のうち、徴収しなかった給食費相当額	R2.6～R2.7	10,550	10,550	小・中学校に就学している児童生徒の給食費6月・7月相当分を徴収しないことで、新型コロナウイルス感染症の影響などによる家庭への給食費負担を軽減することができた。	完了

No.	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③経費内訳 ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業期間	総事業費	(千円)		事業の成果・評価等	備考
					R2年度 交付金 充当額			
11	保育所児童副食費免除事業	①新型コロナウイルス感染症に伴う子育て家庭への支援 ②副食費免除に伴う諸材料費 ③町立保育所(3歳以上児2号)副食費 児童63人×2カ月=567千円 ④公立保育所に入所している乳幼児の副食費6月・7月相当分の副食費免除に伴う諸材料費	R2.6~R2.9	567		567	町内の公立保育所に入所している児童の副食費、6月・7月を支援することにより子育て世帯に対し寄与した。	完了
12	コミュニティ施設整備補助事業	①既存の事業を拡充し、地域の集会施設における感染予防対策に必要な整備 ②補助金 ③30万円未満の事業費(消費税を除く)で、新型コロナウイルス感染防止対策を講じる経費で3分の2の額(1,000円未満切捨て) 町内40地区:2,846千円 ④地域住民の集会や各種グループ活動等のコミュニティ活動の場として利用する集会所	R2.7~R3.3	2,846		2,846	町内40地区において、網戸設置、換気設備整備、消毒液等購入により地域の集会施設における感染予防対策を行うことができ、避難所の感染拡大に寄与した。 コロナ対策として拡充した30万円未満の施設整備は令和2年度で終了。30万円以上の施設整備補助は継続する。	完了
13	避難施設整備事業	①指定避難所へ感染予防対策に必要な網戸を設置 ②委託料・工事請負費 ③実施設計費:462千円 工事請負費:7,205千円 ④指定避難所の町有体育館等 【自治センター】甲山 【体育館】伊尾・東・大見・西大田・津久志・津名・黒川	R2.7~R3.2	7,667		7,667	指定避難所の換気対策のための施設整備(網戸設置)を行うことができ、避難所の感染拡大の防止に寄与した。	完了
14	6次産業緊急支援事業	①コロナの影響のある6次産業事業者支援のため、世羅高原6次産業ネットワーク会員が生産した産品によるギフトセットの構築及び商品価格の一部の支援を行い、ネット販売を強化する。 ②補助金 ③ギフトセット代金(送料・税抜き)の30%分:797,588円 ギフトセット構築等経費:1,129,776円 ④(協)夢高原市場	R2.7~R2.12	1,927		1,927	新型コロナウイルスの影響により販路が狭められた6次産業事業者にとって大きな励みとなった。また、ギフトセットの構築により、ネットによる販売促進が図られた。	完了
15	飲食業緊急支援事業	①飲食業界の支援として、QRコード決済(PayPay)を活用した者に対しポイント付与することで消費喚起する。 ②委託料 ③キャンペーンポイント付与分:5,483,552円 プロモーション費用:380,941円 ④PayPay加入の飲食店利用者	R2.9~R2.12	5,864		5,864	令和2年11月から12月までの2ヶ月間、自粛・休業要請により売上が激減となっている飲食事業者を対象に、QRコード決済(PayPay)を活用したキャンペーン事業を実施し、消費喚起に寄与した。	完了
16	旅館業緊急支援事業	①宿泊者に商品券を発行することで旅館業者を支援する。 ②補助金 ③利用できる商品券2千円×1,000人 商品券換金額:1,870,000円 事務費(印刷製本費等):293,865円 ④世羅町商工会	R2.8~R3.3	2,164		2,164	「宿・商品券事業」として、緊急事態宣言中の移動自粛要請により大打撃を受け、移動自粛緩和後も予約が冷え込んでいる町内旅館の宿泊利用者に、町内施設で利用できる商品券を配布。宿泊者の増加につなげる取組みへの支援を行った。	完了

No.	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③経費内訳 ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業期間	総事業費	(千円)		事業の成果・評価等	備考
					R2年度 交付金 充当額	R2年度 交付金 充当額		
17	観光業緊急支援事業	①購入額にプレミアム部分を上乘させた独自商品券を発行することにより、観光消費の拡大を図る。 ②5,000円分の商品券を2,500円で販売し、その差額(プレミアム分)及び事業に係る事務制作費(商品券の制作、発送、換金等)を交付対象経費とする。 ③チケットプレミア分2,500円×2,000部=5,000千円(R3予定) 制作費:1,500千円(R2実績:1,000千円、R3予定:500千円) ④(一社)世羅町観光協会	R2.11~R3.7	6,500 (R2実績: 1,000)	1,000 (R3予定: 5,500)	○R2実績(1,000千円) プレミアムチケットの制作費(チラシ作成、商品券印刷、WEB販売システムの構築など)として活用できた。 ○R3予定(5,500千円) 販売したチケットの精算を行い、事業を完了する。 チケットプレミア分:5,000千円 制作費分(精算事務費用):500千円	・R2年→R3年 繰越事業	
18	図書館コロナ対策整備事業	①除菌機による図書の除菌等を行うことで感染リスクを軽減させ感染拡大防止を図ることで社会システムを維持する。 ②備品購入費 ③書籍消毒器 3台=2,373,470円 消毒液ディスペンサー12台=130,680円 ④町有図書館3施設	R2.10~R3.3	2,504	2,504	手指消毒用のディスペンサー、書籍用の消毒機導入により、利用者・受付担当職員双方の感染リスクが軽減した。	完了	
19	避難施設整備事業	①指定避難所の各部屋に網戸(44枚)を設置し換気を促進することで公共空間での感染機会を削減する。 ②工事請負費 ③工事費:1,188千円 ④せら文化センター	R2.7~R2.8	1,188	1,188	文化センターの各部屋に網戸を設置し換気を促進することで、感染機会を削減した。	完了	
20	庁舎等飛沫感染対策アクリル板設置	①役場窓口等への飛沫感染防止のためのアクリル板設置 ②委託料・工事費 ③設計委託:814,000円 工事費:7,208,300円 ④本庁舎、南館、甲山農村環境改善センター、保健福祉センター、上下水道課管理棟、せらにし支所、せら文化センター、せらにシタウンセンター、甲山図書館	R2.9~R3.3	8,022	8,022	各課窓口にアクリル板を設置することで、直接的な飛沫感染リスクの軽減が期待できる。それにより、来庁者が安心して各種手続き等を行える環境が整備できた。	完了	
21	GIGAスクール情報センター設備構築業務	①GIGAスクールの通信環境整備に向け、学校から外部への大容量通信回線を確保するため新たなネットワーク設備を構築する。 ②委託料 ③ネットワーク構築:12,419千円 ④世羅町情報センター	R2.9~R3.3	12,419	12,419	情報センターの設備整備等を行い、町内小中学校で使用するGIGAスクール用に大容量通信の専用回線の構築を図ることができた。 今後は、安定した運用を図るため、構築したネットワークの適正な保守管理に努める。	完了	
22	感染症対策備蓄品購入事業	①フェイスシールド・ガウン等を確保し、流行時の感染対応に活用する。 ②消耗品等の購入費用 ③フェイスシールド 1,200枚=141,240円 不織布ガウン 500枚=143,000円 プラスチックガウン2010枚=102,443円 非接触型体温計 3個=45,540円 ニトリル手袋1箱(100枚) 100箱=132,000円 プラスチックグローブ(100枚)75箱=99,000円 手洗い石けん(5kg30本+1kgポンプ付き60本)=147,510円 手指消毒剤(5ℓ30本+1ℓポンプ付き50本)=523,600円 ④町感染症対応職員、町内医療機関等	R2.9~R3.1	1,334	1,334	各種調査により飛沫での感染拡大が主な要因であることが明らかとなったことから、医療機関における飛沫感染対策を整えた。世羅保健福祉センター等における会合等での体温測定を徹底することで、施設内での感染対策を取ることができた。	完了	

No.	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③経費内訳 ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業期間	総事業費	(千円)		事業の成果・評価等	備考
					R2年度 交付金 充当額			
23	医療機関等事業 継続支援金支給 事業	①新型コロナウイルス感染症の影響を受けた町内の医療機関等に対し、感染防止対策を講じながら医療等の提供を継続することで地域医療を守る。その取り組みを行う医療機関等に支援金を支給する。 ②支援金 ③病院：1施設×200万円×2回=400万円 有床診療所：2施設×100万円+2施設×50万円=300万円 無床診療所：4施設×50万円+4施設×30万円=320万円 歯科診療所：5施設×50万円+5施設×20万円=350万円 薬局：6施設×30万円+7施設×10万円=250万円 ④病院：1施設、有床診療所：2施設、無床診療所：4施設、歯科診療所：5施設、薬局：7施設	R2.9~R3.3	16,200	16,200		感染拡大に伴い、医療機関等への受診控えが進み、各機関の経営への影響が出てきていることから、経営を継続される取り組みに対して支援できた。	完了
24	感染症対策設備 導入支援事業	①感染症対策のために行った設備導入に係る経費の一部を補助する。 ②補助金 ③82事業者：8,243,000円 事務費：3,520円 ④令和2年4月18日以前から事業を営んでいる納税地が世羅町である個人・法人で世羅町商工会会員	R2.4~R3.3	8,247	8,247		感染症対策を講じた上で事業を継続する町内の82事業者に対し、感染症対策のために行った設備導入に係る経費の一部を支援した。	完了
25	三原市消防感染 症対策負担金	①新型コロナウイルスの拡大により、患者と身近な存在となる救急隊員が不測の事態に陥ることがないよう資機材不足状況の解消を目的とする。また、救急車内において「オゾン除菌装置」を設置し二次感染防止に努めることで、職員はもとより家族の安心安全に繋げる。 ②負担金 ③サージカルマスク 2箱=75,350円 感染防止衣 4箱=199,100円 感染防止手袋 10箱=75,900円 シューズカバー 10箱=62,700円 ゴーグル 20個=74,800円 高性能マスク「N95」2箱=7,920円 オゾン除菌装置(BT-03)2台=537,760円 消毒剤「次亜塩素酸ナトリウム」8箱=99,440円 ④三原市消防本部	R2.10~R3.3	1,133	1,133		救急隊員や同乗者の感染リスクを軽減し、コロナ禍でのより安心快適な業務遂行のため、救急車内での細菌、ウイルスの拡散を防ぐ装置や感染防止衣等の資機材を整備できたことで隊員の負担軽減に役立ち、有効な整備となった。	完了
26	学校保健特別対 策事業費補助金	(学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業) ①新型コロナウイルス感染症の発生予防のために学校で使用する消毒液等保健用品と、加湿器等を購入する ②消耗品、備品購入費 ③消毒液他消耗品 3,876,017円 加湿器他備品購入費 3,650,702円 ④町内小学校4校、中学校3校	R2.8~R3.3	7,500	3,750		新型コロナウイルス感染症の発生予防のために学校で使用する消毒液等保健用品や、教室の環境改善を図るための加湿器等を購入し、新型コロナウイルス感染症の発生を予防することができた。	・国庫補助金 R2:3,750千 円

No.	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③経費内訳 ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業期間	総事業費	(千円)		備考	
					R2年度 交付金 充当額	事業の成果・評価等		
27	図書館パワーアップ事業	①図書館の蔵書増による外出抑制及びブックトラック等の購入による図書館での滞在時間短縮を図ることで感染機会を削減する。 ②図書購入費(消耗品費)、通信運搬費、委託料、備品購入費 ③書籍等 306冊=550,374円 ブックトラック 2台=207,680円 ブックトラックミニ3台=117,150円 回転式書架 1台=110,550円 直立書架 1台=308,000円 サイド用展示架 2台= 94,600円 ④町有図書館3施設	R3.1~R3.3	1,388		1,388	図書館の蔵書を増やすことによる外出抑制と、ブックトラック・書架等を活用し、滞在時間の短縮を図った。	完了
28	高度無線環境整備推進事業	①町内全域のFTTH化(光ファイバ整備)の基本設計、高度無線環境整備推進事業の交付申請に必要な書類等の作成を行う。 ②委託料 ③基本設計及び交付申請書類作成:3,226,300円 ④町内全域のFTTH(光ファイバ)化	R2.9~R2.12	3,226		3,226	光ファイバ整備に係る基本設計を行うとともに、国の補助金に係る公募書類・交付申請書類を作成し、提出期限内に提出することができ、国庫補助の採択をされた。 基本設計等を基に、令和2年度に実施設計を行い、町内全域の光ファイバ化を令和3年度中に完了する予定。	完了
29	高度無線環境整備推進事業	①新型コロナウイルス感染症へ対応する「新たな生活様式」を確立するために、超高速ブロードバンドが利用可能な情報基盤を整備し、在宅学習などの教育ICT環境や、テレワークなどの事業所のICT化を進めるため、町内全域のFTTH化(光ファイバ整備)を行う。 ②委託料・工事請負費 ③調査設計施工管理業務: 136,224千円 ( 211,200千円を単独事業と補助事業で按分) 設備工事費 :1,152,550千円 (1,783,387千円を単独事業と補助事業で按分) ④町内全域のFTTH(光ファイバ)化	R2.11~R4.3	1,288,774 (R2実績: 76,957)		38,479 (R3予定: 38,450)	令和2年度において実施設計を行い、3月に情報通信基盤整備工事(光ファイバ整備)の着手をした。 町内全域の光ファイバ整備について令和3年度中に完了する予定で、順次、光サービスに切り替える予定。既設の不要となる同軸ケーブルについては令和4年度に撤去予定。	【単独事業分】 ・R2年→R3年 線越事業 ・県補助金 467,339千円 (内R2:38,478 千円) ・合併特例債 R3:727,400 千円
30	無線システム普及支援事業費等補助金	(高度無線環境整備推進事業) ①新型コロナウイルス感染症へ対応する「新たな生活様式」を確立するために、超高速ブロードバンドが利用可能な情報基盤を整備し、在宅学習などの教育ICT環境や、テレワークなどの事業所のICT化を進めるため、町内全域のFTTH化(光ファイバ整備)を行う。 ②委託料・工事請負費 ③調査設計施工管理業務: 74,976千円 ( 211,200千円を単独事業と補助事業で按分) 施設整備工事費 :630,837千円 (1,783,387千円を単独事業と補助事業で按分) ④町内全域のFTTH(光ファイバ)化	R2.12~R4.3	705,813 (R2実績: 42,356)		42,356 (R3予定: 310,550)	上記事業と同一の事業であるが、国庫補助対象(無線システム普及支援事業費等補助金)部分を別項目として記載。 成果等については、同上。	【補助事業分】 ・R2年→R3年 線越事業 ・国庫補助金 R3:35,906千 円

No.	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③経費内訳 ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業期間	総事業費	（千円）		事業の成果・評価等	備考
					R2年度 交付金 充当額			
31	学校保健特別対策事業費補助金	<p>（感染症対策等の学校教育活動継続支援事業）</p> <p>①新型コロナウイルス感染症の発生予防のために学校で使用する消毒液等保健用品を購入する</p> <p>②消耗品</p> <p>③手指消毒液 45箱＝ 594,000円            施設消毒剤 51箱＝ 280,500円            使い捨て手袋 40箱＝ 374,000円            手洗液 65本＝ 600,600円            加湿器 8個＝ 519,200円            スポットクーラー39個＝3,630,900円</p> <p>④町内小学校4校、中学校3校</p>	R3.3～R4.3	6,000 (R2実績:0)	0 (R3予定:3,000)	<p>新型コロナウイルス感染症の発生予防のために学校で使用する消毒液等保健用品や、教室の環境改善を図るためのスポットクーラー等を購入する。</p>	<p>・R2年→R3年 繰越事業 ・国庫補助金 R3:3,000千円</p>	
32	公立学校情報通信ネットワーク環境整備構築業務	<p>①GIGAスクール構想により整備した校内通信設備と、上位回線との接続環境設定を行い、安定した通信環境を構築する。</p> <p>②委託料</p> <p>③構築作業費:7,048千円            諸経費 : 102千円</p> <p>④町内小学校4校、中学校3校、世羅町情報センター</p>	R2.12～R3.3	7,150	7,150	<p>GIGAスクール構想により整備した校内通信設備と、上位回線との接続環境設定を行い、安定した通信環境を構築することができた。</p>	完了	
33	交通事業者支援事業	<p>①新型コロナウイルス感染症による売上減少等の影響を受けている町内の交通事業者に対して支援する。</p> <p>②給付金</p> <p>③路線バス・せらまちタクシー 10万円×20台＝200万円            一般タクシー 10万円×19台＝190万円</p> <p>④町内に事業所を有する個人又は町内に本支店、営業所若しくは事業所を有する法人</p>	R3.3～R3.3	3,900	3,900	<p>4事業者に対して支援を行い、事業継続に寄与した。</p> <p>路線バス・タクシーの輸送人員・営業収入について、コロナ前までは回復していない状況である。また、路線バスについては、利用者の低迷により2路線が令和3年9月末で廃止となった。今後は、利用者の状況を見ながら必要な支援の検討を行う。</p>	完了	
34	企業紹介動画制作支援事業	<p>①町内企業の人材確保の取組みを支援するため、事業者が自社を紹介する動画制作支援事業を行う。</p> <p>②委託料</p> <p>③企画構成・動画制作費(20社予定):1,650千円</p> <p>④町内事業者</p>	R2.12～R4.3	1,650 (R2実績:0)	0 (R3予定:1,450)	<p>事業者等の人材確保と高校生等の町内就職促進を図るため、自社を紹介する動画の作成を希望する事業者の募集を行うとともに、動画を掲載するYouTubeチャンネルを開設し、採用活動又は就職希望者の求職活動を支援した。</p>	<p>・R2年→R3年 繰越事業 ・事業者負担 200千円</p>	
35	商工業緊急支援事業	<p>①町内商工業事業者の支援として、QRコード決済(PayPay)を活用した者に対しポイント付与することで消費喚起する。</p> <p>②委託料</p> <p>③キャンペーンポイント付与分:110,617,744円            プロモーション費用(予定): 609,670円</p> <p>④PayPay加入の町内商工業事業者利用者</p>	R3.3～R3.12	111,228 (R2実績:0)	0 (R3予定:111,228)	<p>令和3年5月6日から21日の期間において、全業種対象としポイント付与率30%、付与上限3,000円/回、20,000円/期間で実施し、消費喚起に寄与した。</p>	<p>・R2年→R3年 繰越事業</p>	
36	町指定管理施設サポート事業	<p>①感染拡大により経営が圧迫された町指定管理者を支援する。</p> <p>②支援金</p> <p>③基本支給額 50万円×1施設＝50万円            運営状況による加増支給額 50万円×1施設＝50万円            (売上が70%以上減少)</p> <p>④町指定管理施設(観光施設1施設)</p>	R3.3～R3.3	1,000	1,000	<p>観光施設1施設に対して支援することで、施設の安定的な運営を下支えすることができた。</p>	完了	

No.	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③経費内訳 ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業期間	総事業費	(千円)		備考
					R2年度 交付金 充当額	事業の成果・評価等	
37	旅客運送事業者 緊急支援事業	①外出自粛等により利用者の減少などの影響を受けている旅客運送事業者を支援する。 ②支援金 ③町内の営業所に配置する貸切バスの事業用自動車 スクールバス 10万円×13台=130万円 その他貸切バス車両 50万円×14台=700万円 ④町内の旅客運送事業者	R3.3~R3.3	8,300	8,300	4事業者に対して支援を行い、事業継続に寄与した。 貸切バスの輸送人員・営業収入について、GoToキャンペーンにより一時回復したが、コロナ前と比べて大きく減少しており依然厳しい状況である。令和3年度においては、高速乗合バスの割引助成を行う。	完了
38	県頑張る飲食事業者 応援事業負担金	①第2次新型コロナウイルス感染拡大防止対策により売上げが30%以上減少した飲食事業者を支援 ②県事業の負担金 ③R2実績 10万円×36事業者=360万円 R3予定 10万円×22事業者=220万円 ④町内の売上が減少した飲食店等	R3.3~R3.7	5,800 (R2実績: 3,600)	3,600 (R3予定: 2,200)	新型コロナウイルス感染拡大防止集中対策の影響により売上が減少した飲食店等を県と市町で共同で支援金を給付し、事業継続を支援した。	・R2年→R3年 繰越事業
39	頑張る飲食事業者 応援事業	①第2次新型コロナウイルス感染拡大防止対策により売上げが20%以上30%未満減少した飲食事業者を支援 ②支援金 ③ R3予定 10万円×36事業者=360万円 ④町内の売上が減少した飲食店等	R3.3~R4.3	3,600 (R2実績:0)	0 (R3予定: 3,600)	新型コロナウイルス感染拡大防止集中対策の影響により売上が減少し、県頑張る飲食事業者応援事業の対象とならない飲食店等を町で支援金を給付し、事業継続を支援を行う。	・R2年→R3年 繰越事業
40	旅館業緊急支援 事業	①新型コロナウイルス感染拡大により宿泊者が減少し、経営が圧迫された事業者を支援 ②支援金 ③売上30%以上減少:100万円×2事業者=200万円 売上15%以上減少:50万円×1事業者=50万円 ④町内旅館業者	R3.3~R3.3	2,500	2,500	移動自粛により宿泊者が激減し大打撃を受け、経営が圧迫された町内旅館3事業者に助成金を支給し、支援を行った。	完了
41	世羅町救急医療 体制確保事業補助金	①町内唯一の指定されている救急医療病院の救急医療体制を確保するための設備導入の支援 ②補助金 ③人口呼吸器他980万円 ④世羅中央病院	R3.3~R3.12	9,800 (R2実績:0)	0 (R3予定: 9,800)	感染拡大時に、感染疑い者を受け入れる体制の確保、また、2次救急医療機関としての救急医療体制整備を図る。	・R2年→R3年 繰越事業
42	福祉施設感染症 対策設備導入支 援事業	①新型コロナウイルス感染症の影響を受けた町内の福祉事業所等に対し感染防止対策を講じながら事業を継続するため支援金を支給。 ②支援金 ③(施設系50床超) 100万円×5事業所=500万円 (施設系50床未満) 50万円×7事業所=350万円 (通所系20人超) 50万円×8事業所=400万円 (短期入所) 50万円×2事業所=100万円 (通所系20人未満) 30万円×6事業所=180万円 (居宅) 30万円×9事業所=270万円 (居宅・相談) 10万円×12事業所=120万円 ④町内福祉事業所	R3.3~R3.3	19,200	19,200	47事業所に対して支援を行い、事業継続に寄与した。また、事業所内でのコロナウイルス感染防止につながった、	完了
				2,368,321 (R2実績: 353,069)	279,396 (R3予定: 485,778)	※各事業について千円未満四捨五入のため合計額と一致しない	